

# 先輩インターンの活躍について

派遣年度	2013年度	インターン番号	TA212	タイプ	提案型
派遣国	インドネシア			派遣都市	ジャカルタ
受入機関	PT PERTAMINA (PERSERO)				
受入機関概要 (事業内容等)	インドネシア国営石油・ガス会社 (インドネシアにおける石油・天然ガスの探鉱/開発/生産/精製/輸送/国内外販売と、上流から下流まで一貫したエネルギービジネスモデルを展開する)				
派遣期間	2013年12月16日 ~ 2014年3月5日				
現在の所属先	エルエヌジージャパン株式会社		当時の所属先	同社 中部支社	
現在の所属部署	事業第一部		所在地	東京都	
区分	大企業		性別	男性	

## 1. インターンシップに参加されたきっかけや動機についてお聞かせください。

当社はインドネシア産LNGにおける日本買主向け輸入代行を請け負っており、「LNG輸出者」であるインター先とは常日頃からコミュニケーションしておりました。LNG輸出業務のプロセスを理解し、日頃の業務効率化を図ること、また、インドネシア国内のエネルギー需要が高まってきている中、内需を満たすべくワークしているプルタミナの動きを理解し、彼らとの協業の可能性を探ること、この二点を動機にインターンシップに参加させて頂くこととなりました。

## 2. インターンシップではどのようなことをされましたか。

インドネシアのエネルギー事情やプルタミナのビジネス展開に関する座学、LNG輸出業務研修、各種施設見学等を体験しました。

## 3. インターンシップに参加して達成できたこと、参加して良かったことは何でしょうか。

プルタミナ社員との友好的関係の構築、インドネシアにおけるプルタミナの立場や国内ビジネス展開への理解は十分に達成することが出来ました。従って今回インターンシップで得られた経験や知識を所属部署での業務効率化に活かすことが出来ました。また3ヶ月間のインターンシップを通じ、インドネシア語や英語のスキルを向上させることも出来ました。

しかし当社がプルタミナに対し提案できる新規事業のヒントという観点では「当社だからこそ提供できる付加価値」という面で更なる追求が必要であると実感することとなりました。現在はプルタミナの現状をフォローしつつ、引き続き新規事業獲得に邁進している最中です。

### インターンシップ風景



東カリマンタン島に位置するポンタン LNG基地の視察時



ジャカルタの発電設備視察時

#### 4 インターンシップの経験は、その後どう活きましたか。具体的なエピソードを交えて教えてください。

先ほどお伝えした通り、当社はインターン先であるプルタミナとは常日頃からコミュニケーションしております。しかし彼らがどういったプロセスを踏んでLNG輸出業務を実施しているのか具体的には認識しておりませんでした。インターンシップを通じて彼らの輸出プロセスをよく理解することが出来、双方における業務効率化を模索できるような下地を作ることが出来ました。また今でも当方がプルタミナのオフィスに足を運んだ際は、まるで同僚のように接してくれます。諸問題が起こった際でも、彼らの内実を聴取し、よりよい解決方法を提案出来ております。

また、現在インドネシアにおいては国内エネルギー需要が年々高まってきております。内需を満たすべくプルタミナも戦略を打ち立てて事業推進している状況下、彼らの動きを理解し、彼らとの協業の可能性を探るという点もインターンシップの大きな目的でした。彼らの戦略は十分に理解することが出来ましたが、当社がプルタミナに対し提案できる新規事業のヒントという点ではインターンシップ中、答えを見つけることが出来ませんでした。特に「当社だからこそ提供できる付加価値」という面で更なる追求が必要であると実感することとなりました。

現在はインターン中得られた情報/彼らの考え方への理解をベースにプルタミナとの新規事業の可能性を多角的に検討している状況です。インターンシップでの経験や人脈を武器に邁進したいと思っております。

#### 5. 最後に、インターンシップへの参加を検討している人たちへメッセージをお願いします。

「日本から離れた異国の地で、外国人に囲まれつつ、一つでも多くのことを吸収すべく現地語や英語を駆使して四苦八苦しながら生活する」

そんな環境、中々ないと思います。旅行や留学では体験することが出来ない数々の発見があるはずです。そんな状況で自分を試してみたい、磨いてみたいと志す方は是非参加して欲しいです。ただしHIDA/JETROの方々もしっかりフォローしてくれるのでご安心下さい。